

部 局 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

部局名	市民福祉部	部局長名	中川 清
-----	-------	------	------

部局内の 経営資源	当初予算	3 9 5 . 6 億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		1 6 5 人	1 0 5 人	2 7 0 人

①部局の使命 (組織の存在価値)	薩摩川内市地域福祉計画(平成 1 9 年 3 月策定)基本理念『すべての市民が住み慣れた地域で、お互いに支え合い安心して健やかに暮らせるまちづくり』を目指し、部内外との連携強化により事業を実施することである。	②組織目標像	【施策の目標像】 (1) 民生委員、健やか支援アドバイザー、民間事業者及び市役所をはじめ各行政機関との連携により、要支援者の把握・支援・相談体制が充実されている。 (2) 介護予防事業を地区コミュニティ協議会と協働して介護予防事業を実施し、市民の参加により、健やかに暮らせる地域づくりが確立されている。 (3) 保育所・放課後児童クラブの整備、その他子育て支援が進められ、子どもを産み育てやすい環境が充実されている。 (4) 障害者（児）への福祉サービスが充実され、障害者の社会参加が促進されている。 (5) 健康づくりへの意識が向上され、国民健康保険事業・介護保険事業は健全に運営され、医療体制も充実されている。 (6) 戸籍・住民異動の正確で迅速な処理と身近なところで証明書発行ができています。 【組織の目標像】 (1) 職員一人ひとりが、市民からの問合・申込・相談に対して親切・的確に対応でき、また、課内の応援体制ができています。 (2) 地域福祉の推進団体である市社会福祉協議会をはじめ民生委員や関係協力団体（者）と連携が取れ、問題が発生した場合には迅速に対応できる組織。 (3) 少子高齢化の進展と限られた財源・職員数の中で、より効率・効果的な事業の企画立案と運営、そして、市民に分かりやすい周知啓発(広報充実)ができる組織。
-----------------------------	---	---------------	---

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標（めざそう値）	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況（年度中間）	⑧年度末の達成状況
健康増進の推進 【市民健康課】 【国保介護課】	(1) がん検診の推進 ・がん検診の受診率30%の目標を達成する。 ・がん検診後の要精検査の受診率95%を達成する。	①乳がん検診の毎年実施 ②1年生検診の実施 ③女性特有のがん検診事業の実施 ④広報誌・チラシ・ポスターによるがん検診の受診啓発 ⑤がん予防講演会の実施	△ 未受診者に再通知をする等引き続き受診率向上を図る。	△ ①がん検診の受診率は、平均で26.9%であった。 ②がん検診後の要精検査の受診率は約98%であった。
	(2) 高齢者への各種支援 ・介護予防ボランティア事業の推進 ・登録者270人の目標を達成する。	①ふれあいサロン・高齢者クラブへの登録勧奨説明の実施 ②ボランティア団体会員等への登録勧奨	○ 計画的に事業を実施し、目標としている270人を超える330人のボランティア登録があった。	○ 計画的に事業を実施し、目標を超える375人のボランティア登録があった。
	(3) 特定健診（40～74歳）の受診率向上 ・22年度：50%以上 （20年度：30.6%，21年度：31.7%（3月末））	①受診券発行時のチラシ同封 ②日曜・祝日健診の実施 ③各種団体・事業所等を介しての受診勧奨（ポスター配布） ④地区コミへの協力依頼 ⑤市民健康課と連携による制度の周知広報 ⑥未受診者への受診勧奨通知：7月・9月実施 ⑦未受診者実態調査：1～3月 ⑧新規対策の検討：追加	○ ①実施済み ○ ②集団健診実施済み ○ ③がん検診合同ポスター配布済み 事業所等：122ヶ所 ○ ④8月：依頼済み ○ ⑤がん検診合同チラシ作成・配布（200枚） 各種団体：3団体 ○ ⑥10月実施済み ○ ⑦追加	○ ①実施済み ○ ②集団健診実施済み ○ ③特定・長寿健診ポスター・チラシ配布済み 事業所等：122ヶ所 各種団体3団体 ○ ④8月：依頼済み ○ ⑤がん検診合同チラシ作成・配布（対象者） 健やか支援アドバイザー ○ ⑥10月実施済み ○ ⑦実施中（3月末） ○ ⑧医師会等協議済み
	(4) 長寿健診（75歳以上）の受診率向上 ・22年度：30%以上（20年度：24.4%，21年度：28.5%）	①受診券発行時のチラシ同封 ②日曜・祝日健診の実施 ③地区コミへの協力依頼 ④市民健康課と連携による制度の周知広報	○ ①実施済み ○ ②集団健診実施済み ○ ③8月：依頼済み ○ ④がん検診合同チラシ作成・配布（200枚） 各種団体：3団体	○ ①実施済み ○ ②集団健診実施済み ○ ③8月：依頼済み ○ ④がん検診合同チラシ作成・配布（対象者） 健やか支援アドバイザー

部 局 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

母子保健事業の充実 【市民健康課】	(1) 母子保健事業の推進 ・乳幼児健診の受診率 95%を達成する。未受診については、全員の状況把握を行う。 ・こんにちは赤ちゃん事業の推進訪問実施率 95%を達成する。	①未受診者については、2回の通知による受診勧奨を行う。それ以上の未受診者については保健師等の訪問を実施。 ②母子保健推進員の活動の推進	○ ①計画どおりに事業を推進している。 ○ ②母子保健推進員を活用し、引き続き事業を推進する。	○ ①計画どおりに事業を推進している。 ○ ②母子保健推進員訪問率は1月末現在 94.8%、未訪問者は保健師等により、最終把握率 98.9%となった。
救急医療体制の維持・充実、甑島地域医療体制の維持 【地域医療対策課】	(1) 救急医療・小児科産科救急体制の充実及び医療体制の安定的な運営	①研究会・連絡会の開催（年1回以上開催する。） ②住民受療意識の啓発（チラシの配付及び広報紙への掲載を1回以上行う。） ③広域的支援体制の調査研究	○ ①未開催 （開催の要望なし） ②広報紙に適正受診啓発記事掲載（H22.9.10号） ③国・県事業の実施に関し広域的支援を要望（H22.5.31）	○ ①未開催 （開催の要望なし） ②広報紙に適正受診啓発記事掲載（H22.9.10号） 広報紙に適正受診啓発チラシ折込み（H23.3.25号） ③国・県事業の実施に関し広域的支援を要望（H22.5.31）
	(2) 甑島地域医療体制の安定的な運営	①甑島地域診療所の管理運営方針の見直し（平成22年12月まで見直しを図る。） ②甑島地域医療体制の充実	○ ①上甑島地域における医療体制のあり方検討（H22.8月） ②長浜診療所に常勤医師を確保（H22.4.1～） 手打診療所へ診療支援を開始（H22.4.1～）	○ ①上甑島地域における医療体制のあり方検討（H22.8月） 甑島医療体制の進め方を再検討（H23.3月） ②長浜診療所に常勤医師を確保（H22.4.1～） 手打診療所へ白石病院による診療支援を開始（H22.4.1～）
	(3) 医療従事者等の確保	①医師確保、偏在解消の要望 ②奨学資金の貸与（平成22年5月までに広報紙で募集掲載を行う。）	○ ①川薩広域市町村圏協議会要望（H22.5.28） 離島行政懇話会要望（H22.9.2）	○ ①川薩広域市町村圏協議会要望（H22.5.28） 離島行政懇話会要望（H22.9.2）

平成 2 2 年度

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

		③募集活動の実施		②奨学生募集（～9 月末） 応募なし ※再募集 ③関連施設見学会 天候不良のため延期		②奨学生募集（～9 月末） 応募なし ※再募集 ※再募集の結果 看護師 1 名，介護福祉士 1 名，併せて 2 名の貸与者決定 ③関連施設見学会 参加者の授業日程等により派遣日程の調整がつかず中止
(4) 国民健康保険直営診療所の経営改善	① 職員研修の実施 ・看護師研修会を年 1 回以上開催する。 ・薬剤師による医薬品管理指導を年 1 回実施する。 ・診療報酬明細書点検指導を年 1 回実施する。 ② 経営改善計画書の作成（平成 22 年 5 月までに作成する。） ③ 連絡調整会議の開催（年 4 回以上開催する。）	○ ①職員研修の実施 ・看護師研修会 10/30 開催予定であったが，天候不良のため延期 ※日程再調整中 ・医薬品管理指導業務実施中（H22. 9～11 月） ・診療報酬明細書点検指導業務実施中（H22. 9～H23. 1 月） ②経営改善計画書作成 （H22. 6 月） 上半期振返り実施 （H22. 10 月） ③連絡調整会議を 3 回実施済（H22. 4. 5. 10 月）	○ ①職員研修の実施 ・看護師研修会開催済 ※14 名参加（H23. 3. 6） ・医薬品管理指導業務実施済 ※里・上甕・鹿島・手打・長浜診療所で実施 （H22. 8. 10～11. 26） ・診療報酬明細書点検指導業務実施済 ※里・上甕・鹿島・手打・長浜診療所で実施 （H22. 10. 1～H23. 1. 31） 講習会実施予定 （H23. 3 月下旬） ②経営改善計画書作成 （H22. 6 月） 上半期振返り実施済 （H22. 10 月） 下半期及び年間振返り実施予定（H23. 3 月下旬）			

平成22年度

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

						③連絡調整会議 4回実施済 1回目：H22.4.23 2回目：H22.5.26 3回目：H22.10.14 4回目：H23.3.23
医療保険・介護保険 事業の充実 【国保介護課】 【地域包括支援室】	(1) 医療給付費の適正化等	①コンビニ収納の実施 ②従来の医療費通知に加え、柔道 整復療養費の通知を実施 ③ジェネリック医薬品の普及促進 ④重複・多受診者への指導 ⑤かかりつけ医定着の啓発	○ × ○ ○ △	①実施済み ②未実施：平成23年度へ ③普及カード配布済み ④実施中 ⑤実施中	○ × ○ ○ ○	①実施済み ②未実施：平成23年度へ ③普及カード配布済み ④実施済み ⑤実施済み（広報紙2回）
	(2) 後期高齢者医療制度の充実	①制度の周知広報 ②保健事業の実施	○ ○	①実施済み（広報・ホームペ ージ） ②実施中	○ ○	①実施済み（広報・ホーム ページ2回更新） ②実施済み
	(3) 介護給付の適正化・認定の 迅速化 ・申請から結果通知までの期間 を37日から33日以内に	①介護給付適正化の主要5事業 の実施 ②認定調査の早期実施 ③主治医意見書の早期入手 ④審査判定依頼の早期実施	○ ○ ○ ○	①実施中 ②実施中 ③実施中 ④実施中	○ △ ○ ○	①実施済み ②未達成 33.4日 ③実施済み ④実施済み
	(4) 長寿・介護保険料の収納率 向上 ・滞納繰越分の収納強化(22年 度:98.5%以上)	①高齢者医療・介護給付の両グル ープが連携した徴収体制の確保 ②収納対策課との連携 ③電話催促、臨戸訪問の実施	× △ ○	①未実施：今後調整 ②一部合同訪問・情報交換実 施 ③実施中	△ △ ○	①滞納者情報の交換 合同徴収：未実施 ②一部合同訪問・情報交換 実施，合同徴収：未実施 ③実施済み
	(5) 地域包括支援センターの効 果的な運営	①センター業務の周知広報 ②包括的支援事業及び介護予防 支援事業の内容の充実 ③センターの運営委託化の協議	○	①在宅介護支援センターでの パンフレット随時配布や出 前講座の実施により周知広 報に努めた。 ②職員ミーティングや研修参 加等を通して業務内容の充	○	①・17カ所の在宅介護支 援センターでのパン フレット配布 ・出前講座4回の実施に より周知

部 局 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

			実に努めた。 ③4月から9月の期間で薩摩川内市社会福祉協議会と13回の協議を実施した。	②職員ミーティングや研修参加等を通して業務内容の充実に努めた。 ③4月から3月まで市社会福祉協議会と32回の協議を行い、平成23年4月1日委託契約締結予定
安心して暮らせる地域福祉社会の構築 【高齢・障害福祉課】 【福祉課】	(1) 障害者福祉の充実	①障害者自立支援事業の充実 ・情報の提供及び相談に応じた調査及び指導 ・虐待等の防止、早期発見のために関係機関と連絡調整 ②障害者自立支援協議会：2回開催及び委員の拡充、定例会：4回、個別支援会議（随時）開催及び充実	○ ①障害者しおりの配付 2,300冊、障害者支援センターでの相談 1,191 件 ・障害者支援センターとの定例会や個別支援会議等で情報収集に努めている。 ②第1回協議会を11/5に開催、定例会1回、個別支援会議5回、障害者支援センターとの定例会4回及び新設の2支援センターとの相談支援体制の協議・検討を行う。	○ ①障害者しおりの配付 2,300冊、障害者支援センターでの相談 2,005 件 ・障害者支援センターとの定例会や個別支援会議等で情報収集し、支援に努めた。 ②協議会を11/5に開催、委員の拡充4名、定例会1回、個別支援会議30回、障害者支援センターとの定例会10回開催及び新設の2支援センターとの相談支援体制の協議・検討を3回開催し、新年度への体制づくりを行った。
	(2) 高齢者福祉の充実	①元気高齢者の健康づくりと生きがいづくりの支援 ・はり・きゅう交付率： 21年度11.3%⇒22年度12.0% ・おでかけ支援交付率： 21年度53.0%⇒22年度55.0% ②独居、虚弱、要援護高齢者等の福祉施策の推進	○ ①はり・きゅう 2,623 人（9.7%）、おでかけ支援 10,593 人（49.3%）交付（9月末現在） ②介護用品 180 人、介護手当 60 人支給。訪問給食延 102,611 食を配食（9月末現在）	○ ①はり・きゅう 2,835 人（10.5%）、おでかけ支援 11,512 人（53.4%）交付（2月末現在） ②介護用品 224 人、介護手当 131 人支給。訪問給食延 185,454 食を配食（2月末現在）

部 局 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

		③高齢者福祉施設の改修整備 ・甑島敬老園居室, 入来高齢者福祉センター ④甑島敬老園指定管理代行による管理運営業務の支援 ・職員 17 名派遣中		③甑島敬老園居室改修 6 室, 入来高齢者福祉センター外部・内部・屋上改修実施中 ④職員 17 名派遣・居室改修実施中, 業務用冷蔵庫購入		③甑島敬老園居室改修 6 室, 入来高齢者福祉センター外部・内部・屋上改修実施 ④職員 17 名派遣・居室改修実施, 業務用冷蔵庫購入
	(3) 民生委員・児童委員一斉改選の実施 ・民生委員・児童委員 259 人主任児童委員 26 人, 計 285 人, 任期 22 年 11 月 30 日まで	①コミュニティ協議会及び自治会との連携 ②支所との連携強化による候補者選出	△	定数 285 人の内 283 人の推薦が決定した。残り 2 人についても, 自治会等と連携しながら候補者を選出する。	△	平成 22 年 12 月 1 日の一斉改選時には, 2 人の欠員だったが, その後, 退任された方を含め, 現在, 3 人の欠員になっている。
	(4) 生活保護法に基づく自立の支援 ・保護者への求職相談等実施 120 件	①必要な生活水準の確保など援護を要する市民の生活維持と就労支援等による生活の自立支援	○	・保護者との就職相談件数 : 132 件 ・就労による保護廃止 : 2 件	○	保護者の自立に向けた支援が図られた。 ・保護者の就労支援 : 延べ 252 件 ・就労による保護廃止 : 12 件
少子化対策・子育て支援策の充実 【子育て支援課】	(1) 保育所待機児童対策の推進	①保育所定数 : 120 名増 ②認定こども園 : 80 名増	○	①4 月 : 110 名増, 10 月 : 10 名増 ②1 月 : 40 名増予定	○	①保育所定員数 : 1,970 名 (120 名増) ②認定こども園定員数 : 40 名 (H23. 4 月, 40 名増予定) ①+②=2,010 名
	(2) ファミリー・サポート・センターの充実	①甑地域での展開 ②本土地域における会員増 : 100 名増	○	①会員募集実施 ②会員数 : 29 名増	○	①チラシ配布 1 回, 広報 2 回, 会員講習会 1 回 甑地域会員数 : 15 名 ②本土地域会員数 : 436 名 (72 名増)
	(3) 児童の健全育成	①放課後児童クラブの整備・支援 : 15 箇所 ②指導員の資質向上 : 研修 5 回実施/年	○	①亀山第二児童クラブ整備予算措置 ②研修計画どおり実施	○	①亀山のびのび児童クラブ新設整備 (H23. 3 月) ②県内研修 : 5 回 県外研修 : 1 回実施

部 局 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

質の高い窓口サービスの提供等 【市民課】	(1) 質の高い窓口サービスの提供	①窓口業務の見直し ・接遇改善・申請書見直し、先進地研修等 ②住基カード作成の案内と自動交付機利用率の向上 ・カード作成：4,000 枚（利用率 15%）	○ ①基幹系システム更新に併せ窓口業務等の見直し検討 ①番号呼出システムの検討 ②住基カード 1,992 枚 16.57% (11 月現在)	△ ①基幹系システム更新に併せ窓口業務等の見直し検討 ①番号呼出システムの検討 ②住基カード 4,053 枚 14.6% (2 月現在)
	(2) 相談事業の積極的な広報と相談体制の充実	①消費生活相談・法律相談などの広報と相談体制の充実 ②支所巡回消費相談の広報と相談体制の充実 ③国民年金の広報と相談体制の充実	○ ①②消費生活並びに法律相談等については、毎時広報を行っている。また、支所における消費生活相談については、行政無線により周知を行っている。また、相談員のレベルアップを図るための研修会等へ参加し相談体制の充実に努めている。 ③市広報紙により国民年金免除等の広報を行った。また年金事務所管内の研修会へ参加し相談体制の充実に努めている。	○ 消費生活広報 12 回 法律相談広報 12 回 支所消費生活相談 24 回 研修会参加 16 回 国民年金広報 4 回 研修会参加 4 回
⑦年度中間総括	① 概ね計画どおりに進捗している。 ② 計画より遅れている事業(△)については、中間総括時点の数値としては予定どおりであるが、年度末総括までの取組強化の必要性から評価を低くしているものが主である。今回の中間総括の検証を踏まえ、今後の取組を強化したい。 ③ 未実施分(×)については、年度末・来年度に向けて、中間総括結果を検証の上、取り組みたい。			
⑨年度末総括	概ね計画どおり達成できたが、計画より遅れている事業(△)、未実施分(×)については、平成 2 3 年度の取組重点項目に掲げて事業推進を図る。特に市民福祉部事業は、市民周知(啓発)と市民協働の取り組みが重要である。介護予防事業については、2 2 年度一定の仕組みづくりができたことから、平成 2 3 年度からの事業拡充が図られ、介護給付費の抑制の成果も期待できる。部局経営方針とは別にそれぞれの個別計画についても年度別の目標値と達成状況を検証し、平成 2 3 年度の計画策定(改定)につなげたい。			

平成 2 2 年度

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市